

れい めい 黎 明 だ よ り

平成 28 年 7 月
本吉きよと事務所

討 議 資 料

平成 28 年 6 月定例会が、6 月 6 日～21 日まで開催されました。
私は 6 月 14 日に一般質問で登壇しました。お忙しい中、傍聴においで
くださった皆様ありがとうございます。今回は子育て支援策のこと・
邑知瀉断層帯のこと、振り込め詐欺対策のことについて質問しました。



今議会の質問内容と県政の話題について、紹介していきます。

◎子育て支援策について

国が行っている人口についての調査の中に、子どもを産んだ時の母親の年齢についてがあります。それを調べたら、石川県の傾向は『第 1 子・第 2 子については全国平均より若い年齢で産んでいますが第 3 子になると、平均を超えた年齢で産んでいる』というものでした。ちなみに、約 15 年前までは、第 3 子も含めて、全国平均よりも若く都道府県での順位も上位というものでした。第 3 子になると、子どもを産み育てることをためらう方が多いのではないかと思います。

県では、今年度から不妊治療の助成や、放課後児童クラブの無料化（所得制限あり）を行っています。

また、今年度から『第 2 子への保育料無料化（所得制限あり）』を進めようとしています。人口減少や少子化に歯止めをかけるためにも、是非とも、子どもを産み育てやすい環境を充実するように訴えました。

今年度から県が行っている不妊治療に対する助成

不妊治療に対する助成の充実（第 2 子以降の出産支援）

<国の制度>

夫婦ごとに 6 回まで



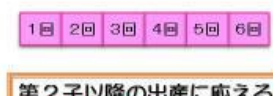
第 1 子誕生

<県の制度>

出産ごとに 6 回まで



第 1 子誕生



第 2 子誕生

第 2 子以降の出産に
全国トップクラスの制度

<問題点>

第 2 子のための助成回数が少なく、
出産の機会を減らすおそれ

☆その他こういうことも今年度から

○18 歳未満の子どもが 3 人以上いる家庭

の第 3 子以降の保育料を無料化

（所得制限は付きますが第 2 子まで拡大を
現在検討中）

○第 3 子以降の子どもについて、一定の所得
以下の方を対象に放課後児童クラブを原則
無料化

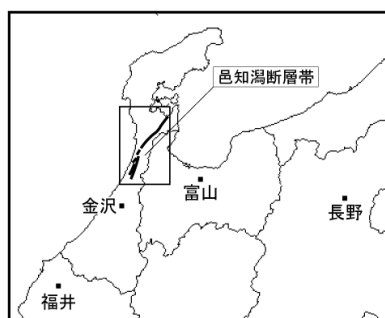
◎邑知瀉断層帯について

4 月の熊本地震のあとに、何人かの方から「邑知瀉にも断層があるらしいけど、大丈夫なんかいね？」という話をお聞きしました。そこで、邑知瀉の断層について、県ではどう考えているのか質問しました。

○石川県の邑知瀉断層帯に対する認識

（議会答弁より要約）

- ・今後 30 年以内の地震発生確率：2 %
 - ・発生する地震規模：震度 6 強～ 7
 - ・地震による被害予想：建物全壊 6,000 棟
避難者数約 37,000 人
- これを前提に、県では対策を立てています。



本吉きよと事務所
〒925-0036
羽咋市本町コ 129-1
坂本ビル
TEL : 0767-22-0557
FAX : 0767-22-0655

◎振り込め詐欺対策について

振り込め詐欺の対策に石川県警も力を入れています。

その一環として、昨年10月から、県警では『かかってきた電話に対して警告のメッセージが流れて、通話を録音する機械の貸し出し』を行っています。

半年間試しに使ってみた方を調べた結果、撃退率100%だそうです。

関心のある方は、各警察署の生活安全課に問い合わせてください。

つうわろくおんけいこくき 通話録音警告機

の貸出しをします!!

石川県警では、増加している特殊詐欺(振り込め詐欺など)被害を防止するため、通話録音警告機の貸出しを行います。

■ 通話録音警告機とは？

今回、貸出しを行う「振込め詐欺見張り隊 新117」は、電話の着信時にこの電話は振り込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。とアナウンスが流れ、通話内容を自動録音する装置です。アナウンスで警告を行い、通話内容を録音することで、特殊詐欺の犯人からの電話をシャットアウトし、特殊詐欺被害を防止します。



議会以外の政務調査活動

4月～5月にかけて、勉強させていただく機会がありましたので紹介します。今回はご縁があって、富山県に行く機会が多かったです。

◎オガール講演会

市役所や町役場と民間の団体が力を合わせて、まちづくりをしていく『公民連携』という考え方や手法が最近注目されています。

その成功事例の象徴として注目を集めている岩手県紫波町の「オガールプロジェクト」という町の図書館を核にした駅前の再開発を町と民間の協力で成し遂げた施設があります。以前から視察したいと思っていましたが、その取組の中心人物が、富山県で講演会をするというので行ってきました。

◎政策討論委員会

お隣の富山県議会では、約15年前から議会主催で県内の市町に出向いて、県議がその時々々の県政の大きなテーマについて意見を述べ合う「政策討論委員会」を開催しています。他県の県議の思いや考えを聞く機会はなかなかないのでいい刺激をもらいました。

議員が、選挙対策でなく、「議員としてこういう考えを持っています」とか、「議会としてこんな政策を提案しました」といったことを市町の皆さんに報告する機会をつくっていくこともたいせつかもしれませんね。

オガール講演会



富山県議会政策討論委員会



本吉きよと HP では、今回の内容もさらに詳しく、本人の思いもさらに熱く載っています!

アドレスはこちら → k-motoyoshi.jp

質問への要望や、県政に対する疑問がありましたら、本吉きよと事務所までご連絡ください。それらを調査し応えていくことを議員活動の基本としています。

